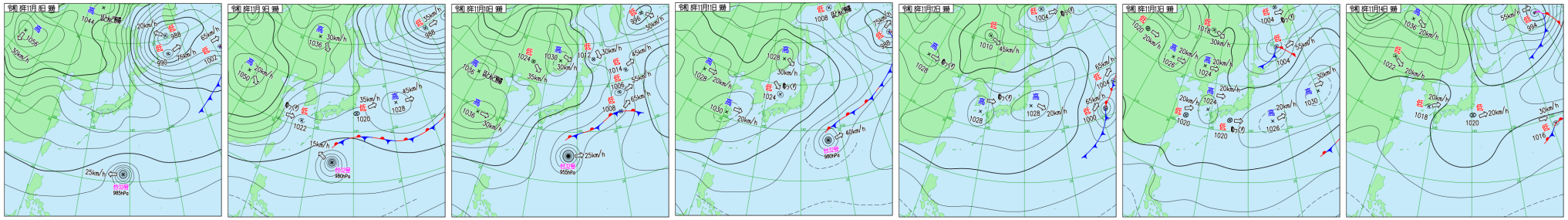
気象レポート【全国版】　2026 年 11 月 18 日発行　①

株式会社　サニースポット

■天気図（11 月 8 日～11 月 14 日　※毎日午前 9 時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

8 日、本州付近は高気圧に覆われ、冬型の気圧配置は緩んだ。強い台風 32 号は、本州南の海上を西進。9 日、東シナ海を低気圧が東進、伊豆諸島近海も別の低気圧が発生し関東の南東海上を東進。一方、北海道付近は冬型の気圧配置が継続。強い台風 32 号は日本の南海上を西進し、夜に東寄りに進路を変えた。10 日、台風 32 号は小笠原諸島を通過。大陸からは高気圧が張り出し、日本付近は冬型の気圧配置となった。11 日、日本付近は高気圧に覆われた。また、日本海の低気圧が不明瞭化。台風 32 号が温帯低気圧に変わった。12 日、日本付近は高気圧に覆われた。13 日、北日本は気圧の谷となった。西日本から東日本は高気圧圏内だが、紀伊半島の南に低気圧が発生し東進。東シナ海の低気圧は東北東進。14 日、低気圧が関東の東を東進、一方、対馬近海の低気圧は東北東進。昼過ぎに東シナ海の前線上に低気圧が発生、九州の西方海上へ進んだ。

■降水

8 日、本州付近は高気圧に覆われ、北海道や東北の一部、伊豆諸島の他は、降水なし。9 日、東シナ海と関東付近の低気圧の影響で、九州から東北の広範囲で曇りや雨となり、東日本や北日本の山は雪の所もあった。一方、北海道は冬型の気圧配置で日本海側を中心に雪となった。10 日、西日本～東日本はトラフの影響で松江市で 12.5mm/h など広く雨。北海道の日本海側も、千島近海の寒冷渦の影響で所々で雪。11 日、日本付近は高気圧圏内となり、降水は殆どなし。12 日、日本付近は気圧の谷となり、上空の寒気や暖湿空気の影響で、北海道や北陸で大気の状態が不安定となり、雨の所も。13 日、本州付近は高気圧圏内で、雨の所は少なかったが、東北日本海側は気圧の谷の影響で、山形県酒田市飛島で 15.5mm/h など一部やや強い雨を観測。伊豆諸島は、低気圧の影響で夜遅くに八丈島で激しい雨。14 日、夕方から西日本を中心に雨。対馬近海や南西諸島は久米島で 120.5mm/24h など大雨の所も。

■気温

8 日、寒気の影響で朝の冷え込みが強まったが、昼間は広範囲で晴れて気温上昇。最高気温は、札幌 3.6℃、東京 17.8℃、福岡 18.8℃などでほぼ平年並み。9 日、北海道は上空の寒気と放射冷却の影響で冷え込み、陸別町で-10.4℃と今季初めて - 10℃を下回った。その他地域も曇りや雨で気温の上昇が鈍く、関東周辺は昼間でも真冬並みの寒さ。最高気温宇都宮 9.6℃、水戸 9.4℃は 1 月上旬並み。10 日、寒冷渦の影響で北日本上空に真冬の寒気流入。東京の最高気温 10.7℃は 12 月下旬並み。11 日、朝は冷え込んだが、昼間は気温上昇。東京都心は 15℃に到達。12 日、寒気の影響はおさまり、各地で平年並みか 10 月並みの気温。東京の最高気温 18.2 ℃は 11 月上旬並み。13 日、10 月並みの気温の所が多く、札幌 16.1℃、仙台 22.1℃まで上昇。フェーンの北陸も気温が上がり金沢の最高気温は 22.1℃で 10 月中旬並み。14 日、冬型の気圧配置が緩み、全国的に気温は平年並みか、平年よりも高かった。

無断転載を禁じます。掲載図の一部は気象庁より引用・加工。

気象レポート【全国版】　2026 年 10 月 18 日発行　②

株式会社　サニースポット

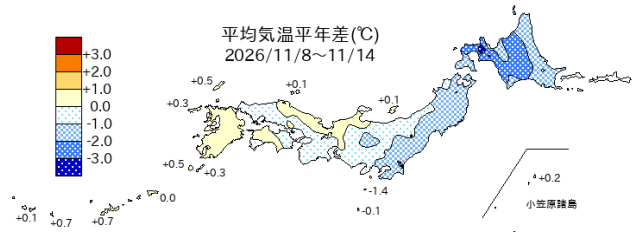
■今期間（11 月 8 日～11 月 14 日）の天候のまとめ

平均気温は、上空の強い寒気や前線や低気圧の影響を受けやすかった北日本や東日本を中心に、平年を下回った所が多かった。東海から九州でも、平年並みか平年をやや下回る傾向となった。

降水量は、期間を通して移動性の高気圧に覆われた所が多く、全国的に平年を下回る傾向となり、北日本の太平洋側や東日本の内陸や北陸では大きく下回った。一方、山陰では上空の寒気と下層の暖かく湿った空気の影響で、大気の状態が不安定の日が多く、平年を上回るもしくは大きく上回った地点もあった。

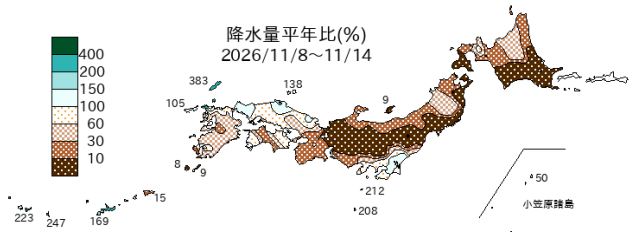
日照時間は、北海道では高気圧に覆われ、平年よりも多くなった。東北から九州では数日周期の天気変化となり、平年並みか、平年をやや下回る所が多かった。一方、沖縄・奄美は、期間を通して低気圧や湿った空気の影響が少なく、平年を上回る傾向となったが、先島諸島では平年並みとなった。

■平均気温（℃）と平年差（℃）



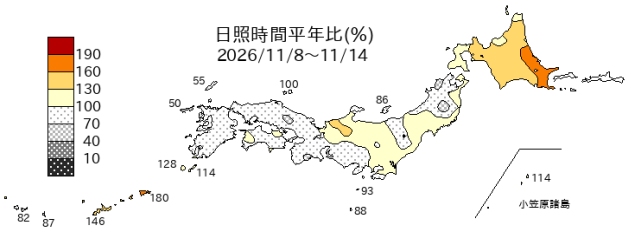
札幌	4.1(-2.1)	旭川	0.8(-2.6)
網走	3.2(-1.9)	釧路	3.9(-1.9)
室蘭	5.3(-2.1)	秋田	8.0(-1.3)
仙台	9.6(-1.1)	前橋	11.4(-0.6)
東京	12.0(-1.4)	長野	8.1(-0.7)
新潟	11.0(-0.3)	金沢	13.5(+0.8)
名古屋	13.6(+0.1)	大阪	14.3(-0.4)
松江	12.8(-0.1)	広島	13.7(-0.2)
高知	15.3(+0.1)	福岡	15.3(+0.1)
長崎	15.9(+0.3)	宮崎	15.8(+0.1)
鹿児島	17.7(+0.5)	那覇	23.8(+0.7)

■期間総降水量（mm）と平年比（%）



札幌	3.5(　13)	旭川	13.0(　49)
網走	0.0(　0)	釧路	0.5(　3)
室蘭	2.5(　12)	秋田	14.5(　33)
仙台	0.5(　4)	前橋	0.0(　0)
東京	17.5(　80)	長野	0.0(　0)
新潟	11.0(　25)	金沢	3.0(　5)
名古屋	0.0(　0)	大阪	3.5(　21)
松江	45.0(　165)	広島	10.5(　61)
高知	9.5(　27)	福岡	16.0(　77)
長崎	6.5(　27)	宮崎	15.0(　48)
鹿児島	16.5(　63)	那覇	20.5(　67)

■期間総日照時間（分）と平年比（%）



札幌	1973(　140)	旭川	1469(　148)
網走	2680(　158)	釧路	3631(　158)
室蘭	1944(　125)	秋田	925(　72)
仙台	2083(　103)	前橋	2414(　97)
東京	2172(　106)	長野	2048(　104)
新潟	1305(　95)	金沢	1850(　115)
名古屋	2243(　96)	大阪	2141(　100)
松江	1437(　84)	広島	2046(　93)
高知	2029(　86)	福岡	1681(　85)
長崎	1334(　68)	宮崎	1903(　80)
鹿児島	1904(　84)	那覇	2589(　144)

無断転載を禁じます。掲載図の一部は気象庁より引用・加工。